

榛東中学校  
勤労生産体験学習  
楽しみながら

6月21日(火)今日、榛中生徒の全員が参加して田植えを行いました。田植えの準備は、数日前に各クラスにいる「たんぼ当番」の人が、たんぼの水が漏れないようにと手や農具でクワ塗りをしたり、肥料をまいたそうです。田植えは、先生の大きな掛け声や、笛で合図をしながら進められましたが、私は素足に感じる泥の妙な感触がとても不思議でした…。



**広報**

1994年 7 月号 (No.279)

# しんとう

**主 な 内 容**

- 国際交流94夏
- 来村者紹介……………2～3ページ
- 6月定例議会……………4～9ページ
- むらのニュース……………10ページ
- スポーツハイライト…11ページ
- 話題あれこれ……………12～13ページ
- くらしの情報……………14～15ページ
- こちら保健婦……………16ページ

# 太平洋をこえて

1994夏!  
国際交流事業

アメリカから来村する友人を紹介します

## プロフィール

- ①住所地
- ②生年月日
- ③学校・学年  
または職業
- ④部活、趣味等
- ⑤家族、ペット
- ⑥コメントなど

これまで榛東村とジェネシオ町の仲介役代表として、ご苦労いただきました故ジョンソン・クライドさんの後任としてこのほど、昨年本村でホームステイをしたスクラントン・マーヴィンさん(教諭六十三歳)が決まりました。

## 仲介代表にS・マーヴィン

アメリカと日本、両文化のさまざまな発見を楽しみながら交流を図る「日米文化交流会」を八月十一日(木)、南部コミュニティセンターで開催しますので皆さんお気軽に参加してください。また係では、この交流会で琴の演奏や日舞などを披露してくれる出演者を募集中です。特技をお持ちの方、ぜひお申し込みください。▼ことしのオープンエア・フェスティバルは、創造の森で行われる子育てのキャンプ大会に参加して、小学生との国際交流を試みます。

## 日米文化交流会など

アメリカ・イリノイ州ジェネシオ町などから来日し、本村でホームステイをする皆さんを紹介いたします。  
来村するのは十六人で、一行は八月四日の夜に榛東入りし、以後十四日間に渡り榛東村を通じて、日本の文化や生活習慣、風俗などをホームステイをしながら学んでいきます。はるか太平洋のかなたから榛東を訪ねてくる「友人」を、皆さんもあたたかくもてなしてください。また、「三日間や五日間の短期でホストファミリーをしてみたい」と考えている皆さん、短期ホームステイの予約はまだ受け付けますので、企画広報課国際交流係(☎五四二二二一内線四二二)までご連絡ください。

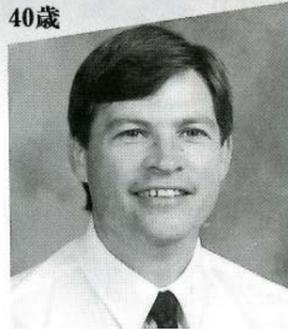
- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1943年2月3日生
- ③ジェネシオ小学校教諭
- ④パラ栽培、ソフトボール
- ⑤夫(下の写真参照)、娘1人、孫娘1人、ペット馬9頭、猫1匹、犬2匹、
- ⑥教師歴は27年で、娘もラテン語の教師です。今回、夫婦でお世話になります。

フォーチュン ダガ  
51歳



- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1954年2月9日生
- ③ジェネシオ中学教諭(社会科)
- ④歴史、地理、農業、読書
- ⑤妻、子ども2人
- ⑥この機会に日本を学び、うちの生徒たちに本当の日本を教えてあげたいと思います。

オートン ジェフリイ  
40歳



- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1980年12月2日生
- ③ジェネシオ中学3年生
- ④教会、サッカー、テコンドー(黒帯)
- ⑤母(父は3年前に他界)
- ⑥スポーツは万能で、フットボールの選手か、先生になろうと真面目に考えています。

ハザレット ジェームス  
13歳



- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1980年12月18日生
- ③ジェネシオ中学3年生
- ④乗馬、バスケット、読書
- ⑤父母、兄1人、ペット犬2匹、猫3匹
- ⑥今年の夏、榛東村でお世話になったクリストファーの妹です。皆さんに会うのを楽しみにしています。

ローワント マンディー  
13歳



- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1981年5月23日生
- ③ジェネシオ中学2年生
- ④ボーイスカウト、TVゲーム、バスケット
- ⑤父母、妹1人、ペット犬猫
- ⑥私は、皆さんに気に入っていただける性格だと思いますので、よろしくお願ひします。父はエンジニア。

マクドナルド ジェーソン  
13歳



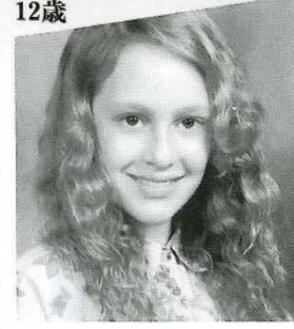
- ①イリノイ州アトキンソン町
- ②1981年5月3日生
- ③アトキンソン中学2年生
- ④読書、バレエ、テニス
- ⑤父母、妹1人、兄1人、姉1人、ペット犬猫各1匹
- ⑥私は馬のアレルギーですが、心配しないでください。母は画家です。

タブス エリン  
13歳



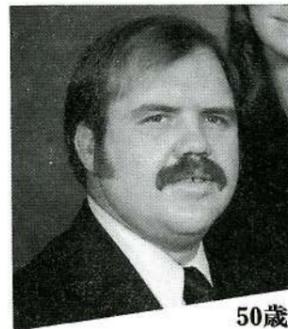
- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1981年7月31日生
- ③ジェネシオ中学2年生
- ④生徒会役員、教会、歌、ピアノ、読書、料理
- ⑤父母、兄1人
- ⑥家族全員がギターかピアノを弾きます。ホストファミリーにアメリカ料理を披露したいと思います。

ダーソン エリン  
12歳



- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1981年8月9日生
- ③ジェネシオ中学1年生
- ④体操、ベビーシッターを数多く経験しています。散歩が好き。
- ⑤父母、ペット猫3匹
- ⑥8月が待ち遠しく、日本の皆さんに会うのを楽しみにしています。

ベル アン  
12歳



フォーチュン デニス  
50歳

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1943年11月29日生
- ③中学と高校の美術教諭
- ④馬(アラビアン種)の飼育、車、釣り、旅行、音楽
- ⑤妻(上の写真参照)、家族は上段参照。
- ⑥学校では運動部のコーチもします。日本の歴史や文化に興味があります。



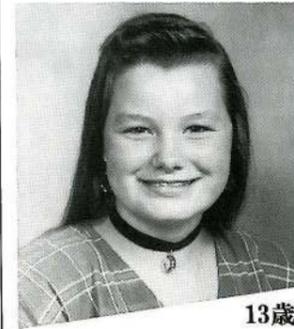
コルサロ ジェーン  
56歳

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1938年7月13日生
- ③ジェネシオ高校教諭
- ④手工芸
- ⑤娘夫婦と孫1人
- ⑥学校は6月から夏休み。娘に会うため度々デンバーへ行っています。一昨年、榛東へ行ったので、旧友との再会を楽しみにしています。



ミックリイ ジョー  
13歳

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1980年9月19日生
- ③ジェネシオ中学3年生
- ④教会、スキー、自転車
- ⑤父母、兄1人、弟1人、妹1人、ペット犬2匹
- ⑥私の家は農場。日本語の勉強もしています。現在、オートバイに興味がある13歳です。



ローレンス マイラ  
13歳

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1980年8月4日生
- ③ジェネシオ中学2年生
- ④ソフトボール、スイミング、フルート、サッカー
- ⑤父母、弟2人、ペットは犬、猫、鶏、豚、牛、馬でそれぞれ複数います。
- ⑥父は、養鶏主体の大農場を経営しています。



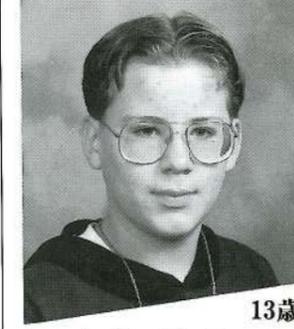
ジャグウィズ エルジェイ  
13歳

- ①イリノイ州コロナ町
- ②1981年2月19日生
- ③コロナ中学2年生
- ④野球、サッカー、釣り、ゴルフ、TVゲーム
- ⑤父母、姉2人、妹1人、弟1人、ペット猫2匹
- ⑥私はゴルフをしたり、釣りやバスケットが好き。お世話になります。



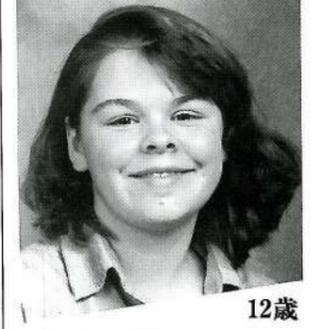
ターブ カトリーン  
13歳

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1981年2月11日生
- ③ジェネシオ中学2年生
- ④教会、オーボエ、ダンス、ピアノ、バスケット
- ⑤父母、弟1人
- ⑥牛の付いたイヤリングや絵画が好きです。日米文化交流会ではピアノを演奏しますので聞いてください。



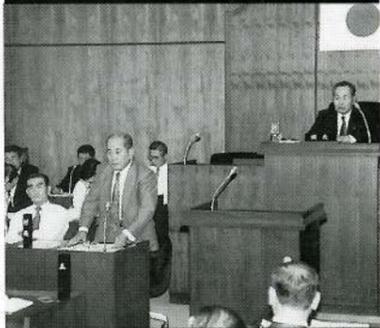
ヒンクル ジョシュア  
13歳

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1981年8月5日生
- ③ジェネシオ中学2年生
- ④サッカー、ライフル、スイミング、フットボール
- ⑤父母、兄1人、弟1人、ペット犬1匹
- ⑥私は小説を書くのが好きです。榛東へ行くのを楽しみにしています。



バンハフティ シンシア  
12歳

- ①イリノイ州アトキンソン町
- ②1981年10月29日生
- ③アトキンソン中学1年生
- ④ガールスカウト、ピアノ、サキソホン
- ⑤父母、姉1人、ペット猫3匹
- ⑥すぐにも日本へ行きたい気分。お世話になります。



第二回定例村議会（六月定例会）が、六月十五日から二十一日まで、七日間の会期で開かれました。六月定例会では、三件の報告案件や条例の一部改正、平成六年度上水道事業会計補正予算、工事の請負契約、一つの人事案件などが審議され、すべて原案どおり可決されました。

# 住民基本の総合計画づくり

## 一般質問紙上再現

順不同・要約

### 総合計画

#### 住民の意志反映が できる審議会を

質問▼第四次総合計画を作るための事務的プロジェクトチームが、庁舎内各課とコンサルタントで組織されるが、このコンサルタントがどのようなかかわるのか聞きたい。また、総合計画策定における村の基本姿勢を聞きたい。

答弁●総合計画の策定は、村民参加を基本とし、庁舎内でも職員総参加を原則に策定事務を進める方針である。コンサルタントは、住民と行政で計画を策定するための

手伝いをするものである。策定する第四次総合計画は、第三次総合計画を継承し、その内容を尊重しながら、今後予想されるさまざまな社会情勢の変化に対応できる内容とし、二十一世紀を展望した計画としたい。

質問▼総合計画策定委員会のメンバーを、どのように考えているのか聞きたい。

答弁●行政側で設ける策定委員会の役割は、調査・研究・立案などで、その内容は基本構想・基本計画・実施計画である。構成は委員長を助役に、委員を各課長に、そして各行政課の職員が加わった事務局で事務を進



行政座談会では、村政をお知らせするとともに、皆さんの声を集めるという役割があります（写真は8区）

質問▼行政座談会などで、住民から出されたさまざまな意見などを

総合計画に反映させるかどうかは、行政だけで判断せず、住民も参加して検討すべきだと思う。このことについては、どのように考えているのか聞きたい。

答弁●行政で組織した策定委員会、座談会や住民意識調査などをもとに計画の素案を作る。この素案を検討するのが榛東村総合計画審議会である。この審議会は、議会代表六名、一般住民の代表十二名、学識経験者十二名の総勢三十人で構成される。

### 村の借地

#### 村と所有者の 協議を重視する

質問▼村が支払う借地料の算定基準は、年間、一反（十町）当たり米十俵（六百キ）で、この単価は郡内の自治体の中でも低い水準だと思いが、改定する考えはないのか聞きたい。

答弁●現在、防火水槽などを除く村の借地面積は、約七万三千平方

米十俵で算出している土地は、約二万五千平方あり、この基準より安く借りている土地もある。

これらの土地は、それぞれの事業を始めた当時、村と土地所有者の間で協議のうえ定めたものである。さまざまな変更が生じた場合は、そのときに当事者間で結んだ契約に基づいて、土地所有者と協議を行わなければならないと考えている。

また、他の自治体と比べて本村は借地が多く、借地料が予算に占める割合も大きい。借地料の引き上げは難しい。新規に行う事業は、借地ではなく土地買収により進めていきたい。

質問▼借地料の算定基準を一平方メートル当たりの金額で算出するように改められないのか。また、郡内の自治体には、借地単価を土地の地理的要因に関係なく一律に定めている例もみられるが、本村も同じ

ように定めることはできないのかこの二点について聞きたい。

答弁●算定基準は、平方メートル単位を考慮しながら、検討したいと思う。しかし、借地単価を一律に定めるのは、個々の条件が異なるので、一概に良いとは考えられない。また、村と土地所有者の間で借地料の協議を行う場合、地理的要因による単価の格差は必要なものだと考えている。

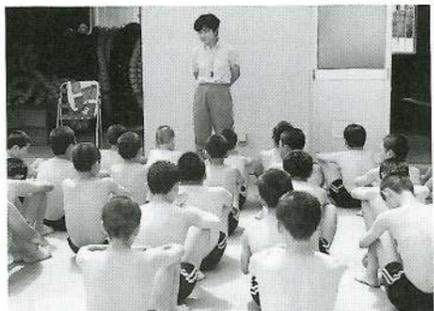
#### 実施に向けて議会と ともに検討を重ねる

質問▼三月の国会で承認された子どもの権利条約の中で、承認国は、働く親を持つ子どもが受けられる保育サービスや、それに必要な保育施設を確保しなければならないという条項がある。この主旨からすれば、村でもゼロ・一歳児保育などを実施しなければならぬと思う。このことをどのように考えているのか聞きたい。

答弁●村では現在、一歳児保育を吉岡町に管外委託をするなどの処置をしているが、これらを村営柳沢住宅の跡地などに保育所を設けて実施するよう、議会などとともに検討を重ねたいと考えている。

質問▼条約の主旨から子どもを優先に考えて、早急に村は実施しなければならぬ。このような状況

をふまえて、どのようか聞きたい。また、学童保育についても、どのようかな方向付けをしていくのか聞きたい。



来年は、中学校男子生徒の髪型も変わります（写真は男子生徒の髪型）

意見聞いて定めなければならぬと思う。このことをどのように考えているのか聞きたい。

答弁●中学校では、時代の進行と非行問題に逆行しないよう、生徒たちの意向をくみ上げた学校運営や管理をするのが実際の姿と考えている。男子生徒の髪型は、この一学期中に生徒たちのアンケート調査を行い、その結果に基づいて十月に生徒会を開催し、決定するという情勢である。

### 中学生の髪型

#### 十月の生徒会で 髪型を決定

質問▼子どもの権利条約の第十二条では、子どもたちの意見表明権を認めている。その主旨は、子どもの意見を尊重して、大人は対応しなければならぬというものである。榛中の男子生徒の髪型は、丸刈りと決められているが、条約の主旨からすると、髪型も生徒の

### 村の預金先

#### 金融機関の村への 貢献度なども重視

質問▼低迷する農業情勢の中でJA（農協）は、合併して力を強めようとしている。村の預金は、ほとんどをJAに預けていると聞かすが、組織が大きくなったから安心はできないと思う。村が預金している金融機関を聞きたい。

答弁●現在、村の預金の多くは、農業用水維持管理基金の二十七億円が占めている。この預金先などは、JAが十一億円、群馬銀行が九億円、そのほか東和銀行や足利銀行、信用金庫などへも預金して

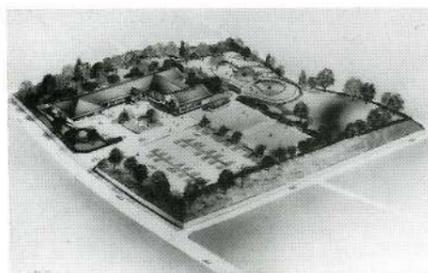
いる。なお、農業用水維持管理基金の預金では、利息の入札制度を取り入れているが、この制度を使う自治体は少ないと思う。

JAの預金が高いのは、村の指定金融機関になっており、さまざまな公金がすべてJAを経由しているのが大きな要因である。またJAを利用する理由は、村の会計窓口へ金融機関が職員を派遣してくれるサービスや、納税などの口座振替にともなう協力など、金融機関の中でJAが総合的にいきとどいている点にある。村が預金する場合、金融機関の村への貢献度も重視している。

これらのことに、ほかの金融機関が今後どのように協力してくれるかを、しばらく見極めなければならないと考えている。



合併して名称もJA北群馬川村に変わり、その組織力も大きく飛躍した



福祉ふれあい広場の用地は、昨年、土地所有者の理解と協力を受けて、より取得することができました。

▼農畜産物直売所

生産者による販売方法も検討

質問▼この春、JA(農協)に委託してオープンした農畜産物直売所の営業は、土曜日と日曜日だけの営業は、ここへ農産物を出す生産者も大変だと思ふ。また、直売所の販売は、生産者へ委託してもよいのではないかと。農家の人が店に立ち、その意欲を消費者に直接アピールすれば、売り上げも伸びると思う。JAに委託して今後も販売を続けるのか聞きたい。

答弁●農畜産物直売所の営業は、ふるさと公園などと歩調をとるようJAに申し出しているが、まだ始めて月日も浅いので体制が整い次第、そのようにしたいとJA側では答えている。

生産者による販売は、その効果



現在、JA畜産物直売所と提携している農家の総数は、約150戸

も期待できるので、生産者の協力が得られるようであれば、そのような販売方法も検討したい。

▼農畜産物加工施設

地元のお店で消費できる商品づくりを

質問▼農畜産物加工施設を利用している漬物組合のこれまでの経緯について聞きたい。

答弁●農畜産物加工施設の漬物製造設備は昨年春に完成し、当初、広馬場地区のキュウリ・ナス生産組合の皆さんが利用していたが、昨年の冷夏による材料不足から、組合員の生産意欲が削がれ、また、ことしに入ってから意欲が衰えたため、この組合による設備の運営を断念した。

その後、村の呼び掛けなどにより、この六月に七戸の農家による組合が新たに発足して、漬物づくりに取り組んでいる。

なお、今後の運営に関しては、JA北群渡川の組合方針に、農産加工所などの整備、指導も含まれているので、当施設の運営をJA(農協)が支援するよう要望した



漬物づくりに取り組む組合員さん

いと考えている。質問▼農畜産物加工施設で生産したものを販売するために、農畜産物直売所などを使うほか、どのような販売方法を考えているのか聞きたい。また、販売に関する村の基本的な姿勢を聞きたい。

答弁●農畜産物加工施設では、ウインナやハムなど肉の加工製品や漬物などを製造できる。現在、漬物づくりでは、無添加、減塩などに取り組み、消費者の健康指向を目指している。

製品の販売は、まず地元からの消費を考え、地元飲食店や小売店で取り上げられるような商品づくりをしたいと考えている。また、農畜産物直売所や農畜産物加工施設、ワイナリーなどを整備しながら、その活用方向を見極めて、新しい農業の生き方を考えていきたい。農畜産物直売所も、適切な場所があれば整備を検討する必要があると思う。

施設、ワイナリーなどを整備しながら、その活用方向を見極めて、新しい農業の生き方を考えていきたい。農畜産物直売所も、適切な場所があれば整備を検討する必要があると思う。

▼G・ツーリズム

村独自の方法で交流都市を選考

質問▼グリーン・ツーリズム整備



平成七年度に完成する、創造の森は、交流都市にとっても大きな魅力になることでしょう

事業で行う都市農村交流は、村出身者にお願ひし、交流都市を探して交流を結ぶという説明を聞いたが、これ以外にも村が直接候補となる都市を探し、交渉して交流を結ぶなどの方法はとらないのか聞きたい。

答弁●グリーン・ツーリズム整備事業を行う全国二十五の自治体のうち、交流都市の選定などにコンサルタントを使わないのは本村だけである。本村は、村のことは村で決めるという考え方に基き、都市農村交流委員会を設けている。交流都市は、村出身者や村とかわりのあるさまざまな事業所などを通じて交流先を選定したい。また、国や県の関係機関による交流

▼商工業の育成

村と商工業者でその活路を開く

質問▼行政は、村内の商工業者の育成および指導を、今後どのように行っていくのか聞きたい。

答弁●商業の活性化を図るための施策を進めなければならないと考えている。

本年度も商業活性化を考慮した予算を計上し、融資面では、従来から村が行っている小口資金の利子補給を続けながら、県の新しい融資制度である中小企業設備支援資金にも一割の利子補給を行う。ソフト面では、商工業の活性化を目的とした研修費の一部を補助したり、村内の小売店を利用しや



▼下水道整備

公共下水道の料金を平成七年中に決定

質問▼新井地区と山子田地区のほぼ全域の下水道は、流域関連公共下水道(以下略して公共下水道)により整備されるが、長岡地区と広馬場地区は、農村集落排水事業(以下略して農集排水事業)で整備すると聞いている。この事業の見直しについて聞きたい。

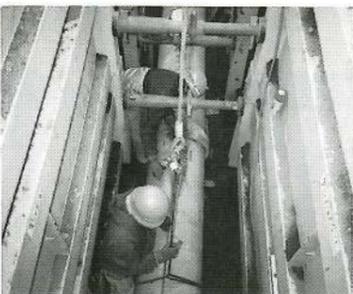
答弁●本村の公共下水道で整備する二百五十軒の区域に入らないのは、長岡地区、十三・十四区を除く広馬場地区、新井地区や山子田地区の一部である。これらの地域の下水道は、厚生省が所管する公共下水道と補助率がほぼ同じ程度の農林水産省が所管する農集排水事業で整備したい。

農集排水事業は、平成七、八年に整備計画および事業計画を作り、平成九年頃に事業の採択を受け、公共下水道と平行して事業を進める考えである。

質問▼市町村の境界地域は、ほか



下水道の管路の役割は重要で、村の貴重な財産と言えます



下水道の利用户が支払う使用料とかなる公共下水道の料金は、議会など協議

の自治体の農集排水事業で下水道を整備したほうが都合が良い場合も考えられる。そのようなことは可能なのか。公共下水道における自治体間の供用なども聞きたい。

答弁●農集排水事業の処理区域は、各自自治体で人口・面積などを定め、その区域内に処理施設を設けるという規定から、自治体間における調整は不可能である。

公共下水道は、県との協議で県

都市のあつせんも予想される。

質問▼グリーン・ツーリズムにおいて行政は、特産品の開発を生産者へ呼び掛けるだけではなく、実務のともなった生産者への支援をしなければならぬと思う。特産品開発を生産者に促す行政の今後の取り組みについて聞きたい。

▼茅野遺跡 遺跡の整備は基本計画を策定したのち

質問▼茅野遺跡は、国の重要文化財に指定されたが、将来の利用計画などについて、現在どのように取り組んでいるのか聞きたい。

答弁●茅野遺跡の整備は、保存委員会などを発足させて、保存方法を定めた基本整備計画を策定する考えである。

質問▼茅野遺跡の具体的な整備方法および整備の進め方について聞きたい。

答弁●今後の整備計画については、遺跡保存整備委員会を発足して基本計画をまとめる。それを整備計画として策定し、この原案をもとに文化庁や県など、関係機関の指導を受けながら遺跡全体の整備を行っていく予定である。

該当しない地域、および開発などにより新たに建設された住宅などの下水道対策は、どのように考えているのか聞きたい。

答弁●村内には公共下水道と農集排水事業に該当しない地域もある。この地域の下水道は、厚生省が所管するコミュニティプラントなどの事業により整備したい。新たに建設された住宅は、現時点でも村が設置を義務付けている合併浄化槽で対応するが、将来的には、すべての下水処理を行政で行わなければならないと考えている。

質問▼公共下水道や農集排水事業で整備された下水道の利用户が支払う使用料とかなる公共下水道の料金は、議会など協議

を重ねながら、平成七年中に決定したいと考えている。公共下水道と農集排水事業を整備した場合の料金設定については、自治体によって異なるが、同一料金や異なる料金を徴収している例もあり、この件も議会などと協議を重ねて決めていきたい。

# 可決された議案は

平成五年度事業の繰り越しについての報告

次の平成五年度事業が平成六年度に繰り越しされました。

## 【一般会計】

■温泉資源開発温泉井動力揚湯（ようとう）装置設置工事

■農村基盤総合整備事業

【公共下水道事業特別会計】

■特定環境保全公共下水道事業

平成五年度上水道事業会計補正予算

上水道事業資本的支出の予定額に一千三百五十二万二千円を追加して一億一千九百二十万二千円としました。

これは、下新井地区の世帯増加を見込み、新井浄水場の拡張を考慮して、隣接する七百四十五平方メートルの用地を取得するために補正したものです。

コミュニティ供用施設の設置および管理に関する条例の一部改正

平成五年度事業で完成した十七区コミュニティセンターを条例に加えしました。

ちびっこ広場設置条例の一部改正

十七区ちびっこ広場が、十七区コミュニティセンター敷地内に完成したことにもない条例に加えしました。

国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の均等割りおよび平等割り税額の算定基準で、四割軽減世帯の条件となっている所得額を、一人当たり五千円引き上げて二十三万五千円としました。この改正は、平成六年度分の国民健康保険税から適用されます。

榛東村商業設備近代化資金融資促進条例の廃止

県の商業設備近代化資金融資条例が、ことしの三月県議会において廃止されたため、村で定めていた同資金の融資促進条例を廃止しました。

なお県では、いままでの融資制度より利用者により有利な「中小企業設備支援資金」を、新たに四月一日から制度化し、村でもこの制度の利用者に対し一割の利子補給を

工事請負契約の承認

この夏休み前から始まる中学校校舎大規模改修工事（第一期工事）の入札を行ったところ、高崎市和田町の井上工業株式会社が二億二千三百万円で落札しました（契約金額は消費税を含めた二億二千九百六十九万円）。

土地改良事業計画

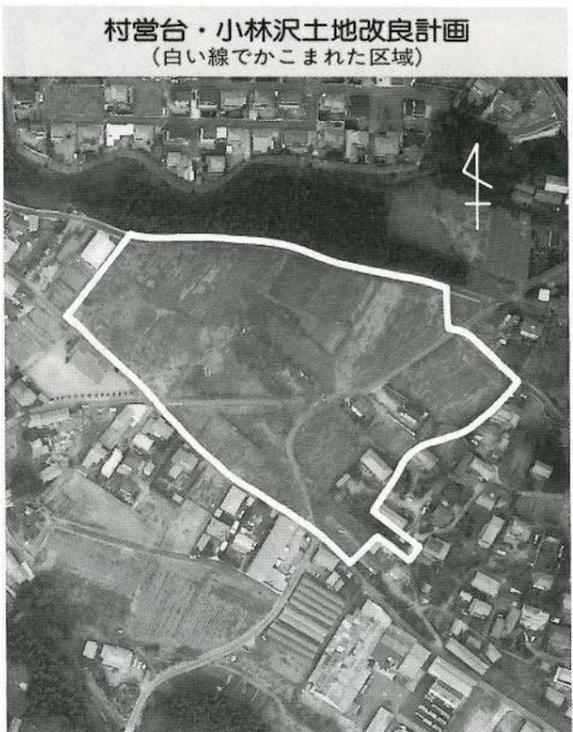
長岡の台・小林沢地区で行う村営台・小林沢土地改良事業（ほ場整備事業）の承認を得ました。このほ場整備事業により、農用地二・四畝（道水路等を含む）が整備されることになりました。

字区域の変更

村宮川端土地改良事業の施工にともない区画形状を変更した結果、字区域を変更する必要が生じました。

固定資産評価審査委員の選任

固定資産評価審査委員の一倉明正さん（農業 七十二歳 十三区）の写真が、七月三日任期満了となり再任されましたが、再任され引き続き三年間苦勞いただくことになりました。



村営台・小林沢土地改良計画  
(白い線でかこまれた区域)

行うことになっています。

## 土地開発公社の経営状況報告

平成五年度事業は、福祉ふれあい広場取得にかかる業務委託行為もなく、そのほかの事業がなかったため、事務的経費の支出にとどまりました。

決算の状況は、収益的収入五十一万七千九百八十一円に対し、収益的支出三十八万九千四百六十七円で、十二万八千五百十四円の黒字でした。

平成六年度事業計画は、村より委託された「ふれあい広場建設事業」に必要な公共用地二万七千七百二十八平方メートルの取得を、代行用地取得事業として行います。

六月定例会では、意見書の提出に関する一つの議員提出議案が審議され、承認されました。今後村に対し、この意見書を提出することになりました。

◆「部落解放都市宣言」に関する意見書

## 請願

## 陳情

6月定例会では、請願1件と陳情14件が審議されました。このうち、請願1件と陳情1件が採択になったほか、継続審査が5件、審議未了が4件、陳情の4件が不採択となりました。

**採択** 榛東村商工会長の富澤恒安さんと榛東村商工会青年部長の竹内孝信さんから出された「夏祭り開催協力依頼について」陳情は、採択となりました。

**採択** 部落開放同盟群馬県連合会委員長の高橋誠太郎さんと部落開放同盟群馬支部長の星野紋弥さんから出された「同和問題解決のための、部落開放都市宣言」の決議を求める請願は、採択となりました。

**継続審査** 八区区長の中村貞夫さん外四十二名から出された「村道清水貝戸二号線他一路線の舗装をしていただきたい」陳情は、継続審査となりました。

**継続審査** 全群馬教職員組合執行委員長の高橋誠二さんと、群馬県高等学校教職員組合の嶋津良夫さんらから出された「不況から子どもたちを守り、米飯給食の補助金削減・私学助成の削減・事務職員等の国庫補助削減に反対し、教育諸条件の整備・拡充を図るための陳情を国並び県、関係各方面に要望していただきたい」陳情は、継続審査となりました。

**審議未了** 国民医療を守る共同行動群馬県推進委員会代表委員の高柳孝行さんほか代表委員二名から出された「国民健康保険制度の改善を求める意見書を、政府並びに関係機関に提出していただきたい」陳情は、審議未了となりました。

**継続審査** 全群馬教職員組合執行委員長の高橋誠二さんと、群馬県高等学校教職員組合の嶋津良夫さんらから出された「不況から子どもたちを守り、米飯給食の補助金削減・私学助成の削減・事務職員等の国庫補助削減に反対し、教育諸条件の整備・拡充を図るための陳情を国並び県、関係各方面に要望していただきたい」陳情は、継続審査となりました。

**審議未了** 国民医療を守る共同行動群馬県推進委員会代表委員の高柳孝行さんほか代表委員二名から出された「誰もが安心してかかれる公的医療制度の充実と診療報酬改善を求める意見書を政府・関係機関へ提出していただくと共に、地域医療の充実のための高齢者や乳幼児への医療費助成や民間医療機関への補助・支援制度など拡充していただきたい」陳情は、審議未了となりました。

**審議未了** 国民医療を守る共同行動群馬県推進委員会代表委員の高柳孝行さんほか代表委員二名から出された「病院給食の患者負担につなげる健康保健法改正と病院給食のセンター化反対の意見書を採択し、政府並びに関係機関に提出していただきたい」陳情は、審議未了となりました。

**審議未了** 新日本夫人の会群馬県本部会長の鈴木幸子さんから出された「三歳児（四歳児未満）までの医療費無料化についての陳情を国、関係機関へ働きかけていただきたい」陳情は、審議未了となりました。

**不採択** 国民融合をめざす部落問題群馬県議会代表幹事の吉村駿一さん他八団体から出された「同和問題の解決を阻

**継続審査** 全医労群馬地区協議会議長の赤尾拓子さんから出された「国立病院・療養所における定員外常勤職員削減をやめ、看護婦の複数・月八日夜勤の実現を求める意見書を関係機関に提出していただきたい」陳情は、継続審査となりました。

**継続審査** 群馬県部落開放運動連合会執行委員長の吉村広治さんから出された「最終の特別法である『地域改善財法』期限内に事業を完了し、一般対策への移行措置を図り部落問題解決に逆行する新たな法律、条例、決議等に反対する」陳情は、継続審査となりました。

**不採択** 群馬県労働組合会議議長の嶋津良夫さんおよび「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の拡充を」国民大運動群馬県実行委員会から出された「①ゼネコン汚職の真相究明と小選挙区制の導入反対②海外への自衛隊派兵に反対し、軍事費の大幅削減③消費税を廃止し、所得税の大幅減税を実現するよう、国に要請していただきたい」陳情は、不採択となりました。

**不採択** 群馬県商工団体連合会会長の安藤幸男さんから出された「円高・不況対策など経営危機打開について中小企業者対策を緊急に講じるよう、関係機関へ要望していただきたい」陳情は、不採択となりました。

**不採択** 社会保障「国民署名」推進群馬県共同センター代表委員の嶋津良夫さんから出された「社会保障制度の充実・改善を求める意見書を政府機関へ強力に働きかけていただきたい」陳情は、不採択となりました。

## 議員提出議案





防道の見通しも良くなり、交通事故の防止にも貢献していると言えます

### 県道を美しく 10区の湯浅三郎さん

10区の湯浅三郎さん(76歳)は、自宅前の県道沿線の美化に取り組んで近所の人から喜ばれています。この美化を4年前から続けている湯浅さんは、毎年1週間程度をかけて、沿線延べ200mをツルハシなどの道具を使いながら籐などの根を取り除き、ほう仙花やたち葵などの草花を植えているそうです。湯浅さんは、「心臓が弱いので、作業は1日2時間程度。体調が良ければ、雨の日でもするんですよ」と元気に語っていました。



粗品などのタオルがなくなると、タオルを買って作るそうです

### 台フキンづくりでリハビリ

2区の岩田カネさん(79歳)は、リハビリを兼ねて縫った台フキンを友達などに配り話題となっています。岩田さんは3年前、脳疾患により体の一部が不自由になりましたが、家族の介護に甘えてなにもしないのではよくないと考え、リハビリのひとつに台フキンづくりを取り入れたそうで、これまでに縫ったのは500枚にのぼるとか。体調を取り戻すことに役立てようと縫われた台フキンは、さまざまな家庭で活躍していることでしょう。



包丁の刃先を調べて段階別に分け、手際よく研いでくれる組合の皆さん

### 包丁とまな板を使いやすく

農研研修館の駐車場において、6月12日、村の大工職組合による恒例の包丁とまな板リフレッシュサービスが行われ、主婦の皆さんなどに好評を得ていました。この日、朝から組合員7人が、各種の研磨器具を用意し、ご家庭の皆さんが持ち寄った包丁や、農研研修館の調理室にある包丁など153丁を手際よく磨いていました。また、まな板は電動カンナにより表面をきれいに削ってくれるサービスで、35枚が新品同様になりました。



会場には左の作品のほか、入選作品もそれぞれ展示されていました。柳岡朝子さんの作品「耳飾りの里(茅野遺跡)」、高橋さんの作品「木の葉猿」

### 連盟展で二人受賞 柳岡朝子さん 高橋紗織さん

絵画など1,381点にのぼる作品が一同に会して「群馬美術家連盟展」が、このほど前橋市民文化会館で開かれ、4区の柳岡朝子さん(主婦)の日本画が「前橋市長賞」に輝き、16区の高橋紗織さん(榛中3年)の作品も「ジュニア賞」に輝きました。以上のほかにも関沢育美さん(北小3年)、細野智仁さん(南小4年)、牧口桂子さん(榛中3年)、後閑春奈さん(同)の作品がそれぞれ入選しました。

## 報/情/たい/せ/ひ/知/ら/せ/たい/情/報/

みなさまおまちかねの「ふるさと公園夏祭り94」が、ことしも8月14日(日)から15日(月)まで行われます。開催中、公園ではさまざまな催しが行われ、村の夜を彩る大花火大会は、14日(日)の午後7時30分から行う予定です(花火大会の予備日は8月21日)。

### 第1回商工会青年部主催 夏祭り

8月14日(日)午後1時30分～  
会場：総合グラウンド

商工会青年部では、村の後援により第1回「夏祭り」を開催します。会場では、仮設プールを使っている「マスのつかみ取り」や「ミセスゆかたコンテスト」のほか、各地域の伝統芸能やカラオケの発表会などを行いますので、夏の午後のひとときを、ご家族そろって楽しんでください。(予備日は15日PM1:30～)

●重点目標は「少年の非行防止と更生援助のため、地域住民の理解と参加を求める」

●保護観察官と保護司

保護観察の仕事は、保護観察官と保護司が共同してあたります。保護観察官は処遇の専門官であり、保護司は地域の民間ボランティアであります。対象者の自立自助の意欲を尊重しながら助言、指導し

●保護司に協力する人々

たりに保護観察処分が行われてきたり、地域の犯罪防止活動に努力しています。また、刑務所や少年院に収容されている人が釈放されたとき、更生に適した環境で生活ができるよう、収容中から家庭関係、就職先、友人関係などその受け入れ態勢を整えておく環境調整の大事な仕事をしています。保護司の身分は非常勤の国家公務員で、給与の支給はありません。保護司として本村では五人の方が活躍しています。

この運動は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、力を合わせて、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

●少年非行の現状は

●地域活動の強化を

このような現状に対処するためには、関係機関、団体はもとより、家庭、学校、職場、さらには住民一人ひとりが力を合わせ、少年の非行防止と非行に陥った少年たちの更生援助のため、地域活動を一層強力に推進する必要があります。

●更生保護活動とは

犯罪や非行をした人たちに通常の社会生活をさせながら、指導や援助をし、社会の一員として更生(立ち直り)することを助ける制度です。

●この制度の中心は保護観察

裁判所や家庭裁判所で、その性行がさほど重大、悪質でないため刑務所や少年院に収容されるに至らなかった人、また、刑務所や少年院に在る際の行状が良かったため期限前に仮釈放、仮退院した人

## 「社会を明るくする運動」

平成六年七月一日～三十日 主唱 法務省

●この制度の中心は保護観察

裁判所や家庭裁判所で、その性行がさほど重大、悪質でないため刑務所や少年院に収容されるに至らなかった人、また、刑務所や少年院に在る際の行状が良かったため期限前に仮釈放、仮退院した人

●更生保護活動とは

犯罪や非行をした人たちに通常の社会生活をさせながら、指導や援助をし、社会の一員として更生(立ち直り)することを助ける制度です。

●この制度の中心は保護観察

裁判所や家庭裁判所で、その性行がさほど重大、悪質でないため刑務所や少年院に収容されるに至らなかった人、また、刑務所や少年院に在る際の行状が良かったため期限前に仮釈放、仮退院した人

●少年非行の現状は

●地域活動の強化を

このような現状に対処するためには、関係機関、団体はもとより、家庭、学校、職場、さらには住民一人ひとりが力を合わせ、少年の非行防止と非行に陥った少年たちの更生援助のため、地域活動を一層強力に推進する必要があります。

●この制度の中心は保護観察

裁判所や家庭裁判所で、その性行がさほど重大、悪質でないため刑務所や少年院に収容されるに至らなかった人、また、刑務所や少年院に在る際の行状が良かったため期限前に仮釈放、仮退院した人





こ  
ち  
ら  
保  
健  
婦  
で  
す

## 健康講座に

### お出かけください!

住民健診(基本健康診査)の結果は、いかがでしたか? 異常がなくて安心していらっしゃる方、数値に異常があつて心配になつていらっしゃる方、異常があつても「この程度なら」と気にせずにいる方、いろいろあると思います。

健診の結果を有効に活用するには、今後の行動が重要となります。医療継続や要医療になつた方は、かかりつけの病院に結果を持つて相談してください。

また、要指導1・2になつた方には、日常生活の注意をして、結果の改善に努めてほしいと思います。そのために村では、健康講座を次のように行いますのでお出かけください。

### 高脂血症 予防講座

日時...7月22日(金)  
午前10時~  
場所...農民研修館  
講師...三愛会  
内科医長  
村山義治先生

### 高血圧症 予防講座

日時...7月22日(金)  
午後1時30分~  
場所...農民研修館  
講師...三愛会  
内科医長  
村山義治先生

### 貧血予防 講座

日時...7月27日(水)  
午前10時~  
場所...農民研修館  
講師...渋谷  
セントラル病院  
長田秀幸先生

### 糖尿病 予防講座

日時...7月27日(水)  
午後1時30分~  
場所...農民研修館  
講師...渋谷  
セントラル病院  
長田秀幸先生



費用、申し込みは不要です。健診を受けていない方でも、興味のある方はお出かけください。

### おめでた

#### おくやみ

- お誕生おめでとうございます
- 9区 小針 光一ちゃん (智雄さん長男) 4月22日生
  - 17区 富澤 真保ちゃん (孝さん長女) 4月23日生
  - 20区 若尾 翼ちゃん (克巳さん長男) 4月27日生
  - 6区 中村 奎太ちゃん (茂さん長男) 5月1日生
  - 9区 小山 愛ちゃん (豊さん長女) 5月2日生
  - 11区 真下 智貴ちゃん (慎一さん長男) 5月9日生
  - 7区 近藤 結衣ちゃん (隆さん四女) 5月10日生
  - 9区 永見 大樹ちゃん (義一さん長男) 5月11日生
  - 14区 富澤 葉律季ちゃん (康幸さん二女) 5月12日生
  - 14区 富澤 優磨ちゃん (壽登さん二男) 5月21日生

#### ●おくやみ申し上げます

- 1区 小菅 イワさん 88歳
  - 5区 狩野 ミカさん 84歳
  - 15区 小林 幸うさん 88歳
  - 16区 清水 コウさん 90歳
  - 16区 松原 文さん 86歳
  - 19区 大山 繁雄さん 74歳
- (この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください)

### 人口と世帯

(6月1日現在)

総人口	12,482人 (+22)
男	6,424人 (+10)
女	6,058人 (+12)
世帯数	3,786戸 (+4)

( )は対前月

### 村内の交通事故

(6月末日現在の累計)

事故件数	28件 (-9)
死者	0人 (±0)
傷者	39人 (-8)

※( )は前年同期対比

シートベルトは必ずしましょう

# なぜ!

## 交通事故の第一当事者

### 県下で榛東村が一位に...

県内のことし一月から四月末日までの交通事故統計がこのほど、県警より発表されました。この統計で本村は、交通事故における過失の大きい第一当事者が、人口一万人当たり三四・三二人で県下のトップにたちました。この意味は、本村のドライバーの運転が危険であることを示しています。私だけは大丈夫と思っている皆さん、交通事故の「なぜ!」というドラマの中で、あなたは主役になるかもしれません。ぜひ、このようにことにならないように、もう一度、自分の交通マナーをチェックしてください。



わが家のアイドル募集中!

こちら編集室です

泥の感触。中学生の皆さんはたんに入り、素足に感じる冷やっとしてヌルヌルする泥の感触を味わって口々に「何これ!」と叫んでいました。田植えの取材をしていた私はその驚く理由、生徒たちが生まれてからこの日まで、泥の中を歩くという機会がなかったことに気がつくまで、少し時間がかかりました。そして、その数日前、機械を使わないで田植えするお年寄りから聞いた「昔は水利が悪くて雨が降らないと田植えが始まらなかった」という言葉を思い出し、時の流れを感じました。(青)